

# 運

## 令和3年度企画展 一 埼玉古墳群とモノの動き

埼玉古墳群についてこれまでに行われた発掘調査や研究によって、古墳を築造する際に用いられた石材や墳丘に並べられた埴輪、捧げられた土器は、埼玉古墳群から離れた場所からもたらされたモノが含まれています。こうした遠い距離を運ばれたモノは、埼玉古墳群の周辺の集落からも出土しています。

また、埼玉県内で作られたり、採取されたモノも遠い距離を運ばれていき、埼玉県から離れた場所から出土しています。

これらのモノの運搬には河川が用いられたと考えられていますが、埼玉古墳群の周辺の集落遺跡からは舟や舟をかたどった木製品が出土しており、航海の安全を願った祭祀も行われていたようです。

本展覧会では、こうした河川を通じたモノの移動から、埼玉古墳群周辺から東京湾沿岸まで一体となった、水上交通のネットワークについて考えます。



鴻巣市生出土塚埴輪窯出土貴人埴輪  
(鴻巣市教育委員会提供)



奥の山古墳出土装飾付壺・器台



中の山古墳出土埴輪壺

### 展示構成と主な展示資料

- ①埼玉古墳群と川  
小針遺跡出土土器(行田市教育委員会)  
下田町遺跡出土貝類(埼玉県教育委員会)
- ②埼玉古墳群に運ばれたモノ  
生出土塚埴輪窯跡出土貴人埴輪(鴻巣市教育委員会)※国重要文化財  
奥の山古墳出土装飾付壺・器台(さきたま史跡の博物館)  
中の山古墳出土埴輪壺(さきたま史跡の博物館)
- ③埼玉県内から運ばれたモノ  
山倉1号墳出土人物埴輪(市原市教育委員会)※千葉県指定文化財  
北門1号墳出土人物埴輪(横浜市歴史博物館)※横浜市指定文化財  
鉦切遺跡出土土器器坏(横須賀市自然・人文博物館)
- ④出土した舟  
小敷田遺跡出土舟形木製品(埼玉県教育委員会)  
伊興遺跡出土刳舟部材・舟形木製品  
(足立区地域のちから推進部地域文化課)
- ⑤埼玉の津

### 関連事業

- ①企画展関連講座「埼玉古墳群と河川」  
日時●7月31日(土)13時30分～15時30分(13時開場)  
会場●埼玉県立さきたま史跡の博物館 講堂 定員●32名 講師●山田琴子(当館学芸員)  
申込●電子申請(当館ホームページから)または往復はがき 令和3年6月29日(火)～7月20日(火)当日消印有効  
1通(1申請)につき1名のみ応募可能
- ②企画展関連シンポジウム「埼玉古墳群とモノの動き」  
日時●9月11日(土)13時～16時30分(12時開場) 会場●行田市教育文化センター「みらい」文化ホール  
定員●250名 講師●右島和夫(群馬県立歴史博物館)、田中 裕(茨城大学)、小橋健司(市原市埋蔵文化財調査センター)  
申込●電子申請(当館ホームページから)または往復はがき 令和3年7月23日(金)～8月18日(水)当館必着  
1通(1申請)につき2名まで応募可能  
往復はがきは「シンポジウム参加希望」と記入の上、応募者全員の氏名・住所・電話番号を記入して当館あてにお送りください  
※応募者多数の場合は抽選となります  
※新型コロナウイルスの感染状況により、内容や定員が変更になる可能性があります

- JR高崎線「吹上」駅下車(北口)  
朝日バス「佐間経由 行田折返し場・総合教育センター・行田工業団地」行乗車「産業道路」下車徒歩約15分 1時間に3～4便
- JR高崎線「行田」駅下車(東口)  
市内循環バス(観光拠点循環コース)「JR行田駅前」乗車「埼玉古墳公園」下車徒歩約2分(乗車時間約25分)  
8:05発 9:05発 10:05発 11:05発 12:30発 13:30発 14:30発 15:30発 16:45発
- 秩父鉄道行田市駅(南口)から  
朝日バス「新町一丁目(埼玉りそな銀行前)」から「佐間経由吹上駅」乗車(乗車時間約8分)『産業道路』下車 徒歩約15分 1時間に3～4便

- 東北自動車道 羽生インターから約15km
- 東北自動車道 加須インターから約17km
- 関越自動車道 東松山インターから約18km
- 関越自動車道 花園インターから約25km
- 圏央道 桶川加納インターから約17km

## 埼玉県立 さきたま史跡の博物館

Museum of The Sakitama Ancient Burial Mounds



sakitama\_museum

〒361-0025 埼玉県行田市埼玉4834 TEL.048-559-1181 FAX.048-559-1112 <https://sakitama-muse.spec.ed.jp/>

